ギモン 03 市のスポーツ推進のこれからについて教えて！

市はスポーツを通してどんな未来を思い描いているの？

市はスポーツを通してあらゆる主体が連携・協働し、スポーツの持つ力で地域が活性化することを目標としています。そのような未来を実現するには、さまざまな角度からスポーツに気軽に関わることのできるまちづくりが不可欠です。市民の皆さんには、スポーツを観戦したり、スポーツ大会の運営を支援したり、経験のない障害者スポーツに興味を持つなど、「する」以外のスポーツとの関わり方についても、関心を持ってほしいと思っています。

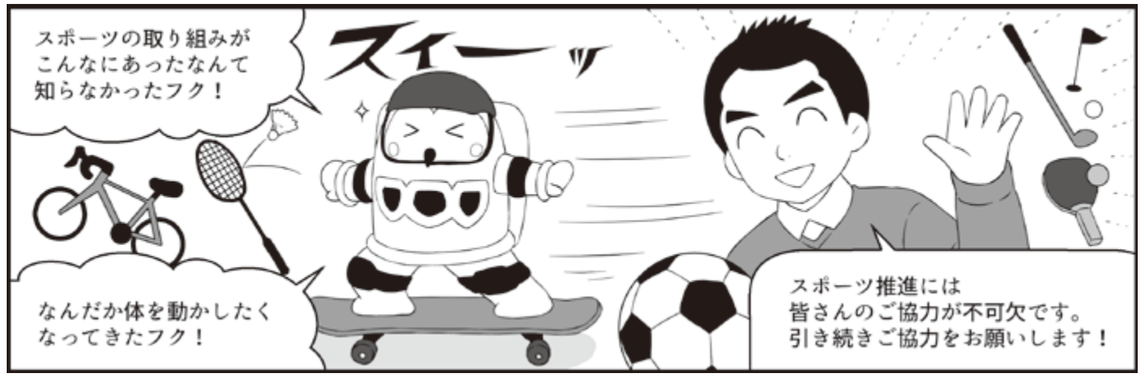
スポーツ推進は皆さんの協力で成り立っています

スポーツ推進は市だけでは達成できません。スポーツを「する」皆さんや、「みる」「しる」機会を提供してくださる団体の皆さん、スポーツ運営を「ささえる」方々の協力によって成り立っています。

建設予定の陸上競技場について

現在市内には、公認記録（日本陸上競技連盟が認める記録）が取れる市営の陸上競技場がありません。そのため、上郷高校跡地〔上郷2494-3〕に新しい競技場の建設を計画しています。
この競技場は、障害の有無に関わらず、子どもから高齢者まで市民の皆さんが利用できる整備を行います。陸上競技大会の開催やサッカーなどができるほか、ジョギングなどの日常的な利用や広場でのイベントなどで気軽に集い楽しめる場としていきます。問 スポーツ施設課

▲陸上競技場鳥瞰図



アンケートへのご協力をお願いします。

今後の発行の参考とさせていただきますので、**「もっと知りたい！つくば市かわら版 第39号」**をお読みになったご感想などをお寄せください。（各号ごとのアンケートとなります）

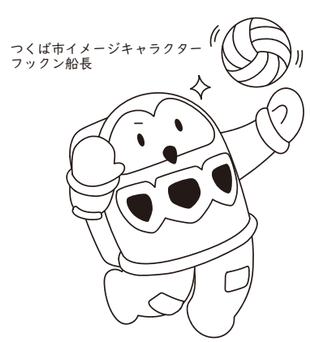
▶https://r.qrqrq.com/LA2ORYp0

※個別の質問にお答えすることはできません。

パソコン スマホ **でつくば市かわら版をいつでもどこでも！**

市ホームページ　マチイロ　市公式YouTube

発行： つくば市　〒305-8555　茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1
編集： 市長公室広報戦略課 TEL. 029(883)1111(代)



つくば市イメージキャラクター フックン船長

もっと知りたい！

つくば市かわら版

第39号
2024年11月15日

皆さんのギモンに市長が答えます

つくば市長　五十嵐立青

今回のテーマ つくば市のスポーツ推進の取り組み

問 スポーツ振興課

ギモン 01 市のスポーツ推進について詳しく教えて！

そもそも、市がスポーツを推進する理由は？

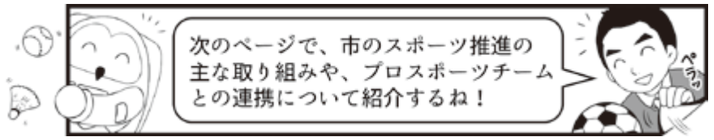
スポーツには、体を動かすことで得られる爽快感はもちろんのこと、心身の健全な発達や、人と人との交流が生まれるきっかけになるなど、さまざまな効果があるからです。市では、皆さんがスポーツを通して健康で豊かなスポーツライフを送れるよう、「スポーツで“つながる”まちつくば」を目指し、スポーツ推進に取り組んでいるんですよ。

「スポーツで“つながる”まちつくば」って？

人と人はもちろん、人と地域・文化・社会など多様な主体がスポーツを通してつながることのできるまちづくり、を基本理念として掲げています。スポーツは、個人で競技を楽しむだけでなく、観戦したり、競技する人を支えるなど、関わり方はさまざまです。市はスポーツを「する」「みる」「ささえる」「しる」の4つの視点で、地域に合ったスポーツ文化を創造し、つくば市らしいスポーツ環境の構築を目指しています。

でもスポーツを「する」って時間も体力も必要だよね？

ライフステージ（人生の各段階）によってはスポーツを「する」ことが難しいこともありますよね。でも、スポーツを「みる」のはどうでしょうか。会場に足を運ぶのはもちろん、テレビなどでスポーツを「みる」ことも大切なスポーツとの関わり方ですよ。他にも、市ではスポーツを「みる」「しる」機会を提供するため、プロスポーツチームと連携しています。大人だけでなく、次世代を担う子どもたちがスポーツを「みる」「しる」ことで、スポーツに興味を持つきっかけになってほしいという願いがあります。



する　みる　ささえる

問 スポーツ振興課

ギモン02 市のスポーツ推進の取り組みについて教えて！

市のスポーツ推進の取り組みはどんなものがあるの？

障害の有無に関わらず、子どもから高齢者まで参加できるさまざまな取り組みがあるよ！主なものを紹介するね。

マラソン大会

「フルマラソン」(42.195km)と「10km」のコースがある**つくばマラソン**や、「2km」「3km」「5km」とコースが短く走りやすい、**つくば健康マラソン**を開催しています。マラソン大会では応援や給水所の運営など、走者以外の立場でもスポーツに関わることができます。

今年度の大会情報

第44回　つくばマラソン
2024年11月24日(日)

第32回　つくば健康マラソン
2025年2月1日(土)

しる は全ての取り組みに関わっているフク！

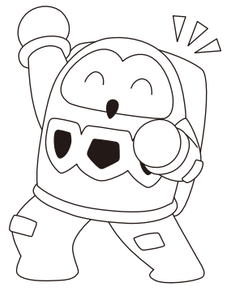
障害者スポーツ

障害者スポーツは種目の認知度が低いこと、施設のバリアフリー化や介助スタッフの確保などのスポーツに取り組む環境づくりが不十分であること、などの課題があります。そのため、障害者スポーツの体験イベントや、車椅子スポーツを促進するための施設整備や周知などを通して、障害者スポーツを促進する取り組みを進めています。かわら版第27号で詳しく紹介していますので、そちらも合わせてご覧ください。

かわら版第27号▶

事務局開設

パラスポーツの推進活動のため、10月1日に市役所本庁舎に、(一社)茨城パラスポーツ協会事務局が開設されました。



プロスポーツチームとの連携協定

スポーツ体験イベントのブース出展をはじめ、無料観戦イベントなど多くのスポーツの「みる」「しる」機会を提供しています。

スポーツ体験イベント

毎年8月に開催されるまつりつくばのスポーツパークや、毎年10月に開催されるスポーツフェスティバルで、スポーツの体験ブースを提供しています。体験ブースは、**市と協定を締結しているプロスポーツチーム**が出展しているブースもあります。

▲アスレチック体験

▲サッカー体験

スポーツ施設の整備

筑波北部公園(テニスコート)、谷田部野球場、セキショウ・チャレンジスタジアム(サッカー)などのほか、以下の新しい施設を整備しています。

みどりのプール
〔みどりの南14-1〕

1年を通して利用可能な温水プール施設です。5～12月の平日午前中は学校の授業で使用していますが、授業がないときには市民向けに開放しています。

営業時間
9:00～21:00
※プール一般開放時間については、ホームページをご確認ください。
※12月28日～1月4日、第2、第4(月)は休館

問 スポーツ施設課

流星台スケートボードパーク
〔流星台59〕

初心者から楽しめるフラットゾーンと、経験者向けのパークゾーンを備えたスケートボード専用施設です。スケートボードの大会が開催されています。

営業時間
9:00～20:00　年中無休
※12月28日～1月4日は休

問 公園・施設課

サイクルパークつくば
〔北条4160〕

国内最高峰のBMX※コースを備えた自転車施設です。BMXレースの大会が定期的に開催されています。
※Bicycle Motocrossの略で、競技用自転車や、それを使用したレースのこと

営業時間
9:00～16:30
(金)(土)(日)(月)
※12月29日～1月3日は休
※(祝)は原則振替開業日

問 サイクルコミュニティ推進室

鹿島アントラーズ

1991年に発足した後、市と2011年5月22日に、スポーツ連携協定を締結し、フレンドリータウンになりました。フレンドリータウンデイズ「つくばの日」は、試合の無料招待を実施しているほか、みどりの地区にて「鹿島アントラーズつくばアカデミーセンター」が活動しています。

◀しかお
©1992 K.A.FC

問 スポーツ振興課

茨城ロボッツ

2014年にスタートした後、市と2021年11月30日にスポーツ連携協定を締結し、マザータウンになりました。「つくば市PRデー」は、試合の市民無料招待を実施しています。2023年のスポーツフェスティバルでは、体験ブースを出展しました。

◀ロボスケ
©IBARAKI ROBOTS

問 スポーツ振興課

つくばユナイテッドサンガイア

2005年に筑波大学バレーボール研究室から発足した後、市と2018年2月26日にスポーツ連携協定を締結し、ホームタウンになりました。ホームゲームでは「つくば市民デー」を開催のほか、小中学生の公式戦招待優待、スポーツフェスティバル・まつりつくばで体験ブースの出展をしています。

◀ガイアン

問 スポーツ振興課

つくばFC

1993年に発足した後、市と2015年6月5日にスポーツ連携協定を締結しました。本拠地を市内のセキショウ・チャレンジスタジアムに置いています。試合の市民無料招待のほか、スポーツフェスティバル・まつりつくばで体験ブースの出展をしています。

◀んだボーイ
©tsukubafc

問 スポーツ振興課

弱虫ペダルサイクリングチーム

自転車漫画『弱虫ペダル』オフィシャルチームとして2014年に発足した後、市と2021年7月6日に自転車利用推進の連携協定を締結しました。本拠地を市内に置き全国で活躍するサイクリングチームです。作者の渡辺航(わたなべわたる)先生と一緒にサイクリングを楽しむ自転車イベントなどを行っています。

問 サイクルコミュニティ推進室